

Logitec

iPhone/iPod 専用
リモコン付属 FM トランスミッター

LAT-FMi300 シリーズ

取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書には、iPhone/iPod 専用 リモコン付属 FM トランスミッター「LAT-FMi300 シリーズ」の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。

本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書は、いつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

製品の特長

LAT-FMi300 シリーズは、Apple のライセンスプログラム「Works with iPhone」および「Made for iPod」を取得した iPhone/iPod 専用の FM トランスミッターです。

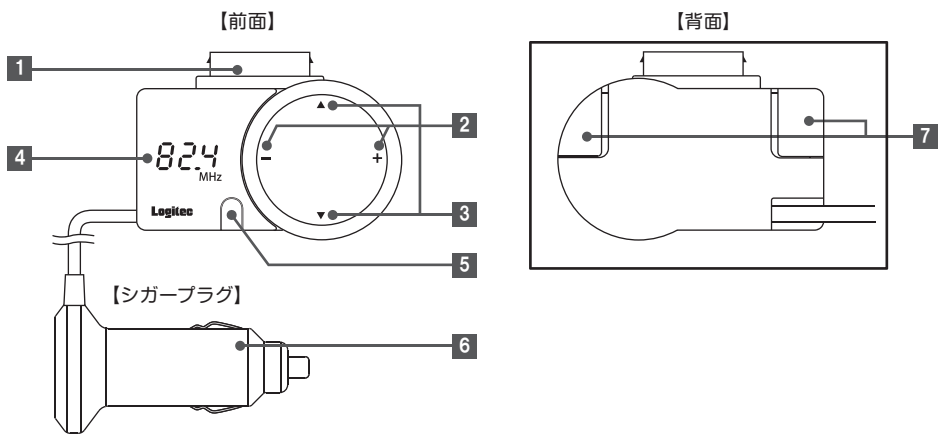
カーステレオの FM ラジオの周波数と、本体設定の送信周波数を合わせるだけで、手軽に iPhone/iPod のライブラリに保存した音楽をお楽しみいただけます。

- LAT-FMi300 シリーズは、ロック付きの iPod Dock コネクタを使用しています。iPod Dock コネクタには脱落防止用のロック機構を備えていますので、運転中の振動があっても抜け落ちることなく、安心してご使用いただけます。
- この iPod Dock コネクタからは、iPhone/iPod へ電源供給も行うため、ロングドライブでもバッテリー切れの心配をせずにお使いいただけます。

- iPhone/iPod を操作することのできるリモコンを付属しており、より快適で便利に iPhone/iPod をお楽しみいただけます。
- リモコンからは再生、一時停止などの基本操作に加え、CD を切り替える感覚でのプレイリスト切り替えや、iPhone/iPod の 22 種類のイコライザ設定の切り替えができます。

- FM の送信周波数は、76.0MHz ～ 90.0MHz から 0.1MHz 刻みで設定することができます。混信の少ない周波数を選択することができ、よりクリアな音質で音楽を楽しむことができます。
- 4 つの周波数をメモリ登録できるため、混信したときでもスムーズに周波数を切り替えられます。

本体各部の名称と役割



1 iPod Dockコネクタ	「Works with iPhone」,「Made for iPod」を取得したロック付のiPod Dockコネクタです。iPhone/iPodに接続します。	
周波数選択ボタン	接続した機器の楽曲データを送信するFMの周波数を選択するボタンです。周波数は76.0～90.0MHzの範囲から0.1MHz単位で選択でき、4つの周波数をメモリ登録できます。	
	1回押したとき	押し続けたとき
2 CH+ボタン(+) CH-ボタン(-)	周波数を0.1MHz単位で変更します。	周波数を最小(76.0MHz)方向に早戻しします。 周波数を最大(90.0MHz)方向に早送りします。
3 メモリボタン (▲/▼)	メモリに登録した周波数を切り替えます。 出荷時には87.5/88.3/88.7/89.3MHz が登録されています。	メモリへ周波数を登録または変更するときに 使用します。 詳細は「メモリ登録の方法」をご覧ください。
4 LEDディスプレイ	現在の周波数、再生モード、イコライザ設定を赤い文字で表示します。再生モードとイコライザ設定の表示内容の詳細は「LEDディスプレイの表示内容説明」をご覧ください。	
5 リモコン受光部	リモコンから送出される赤外線を受光する部分です。この部分はシールなどで覆わないでください。	
6 シガープラグ	自動車内のシガーソケット(12V専用)に接続します。	
7 ロック解除ボタン	iPod Dockコネクタのロックを解除し、iPhone/iPodを取り外します。	

取り扱い上の注意

■正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

警告

ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、または物的損害を負う危険性がある項目です。

- 自動車の運転中に操作しないでください。
運転中の操作は大変危険ですので、絶対に行わないでください。本製品の操作は、必ず車が停止した状態で、周囲の安全を確認してから行ってください。
- 万一、異常が発生したときは・・・
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、「iPhone/iPod」を充電中の場合は本製品をシガーソケットから抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。
- 高温のまま放置しないでください。
本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周囲の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 車の中には絶対に放置しないでください。
本製品を高温の車内に長時間放置しておく、破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。
- 分解しないでください。
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。
- 万一、電池を飲み込んだときは・・・
リモコンは小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。万一、リモコンの電池を飲み込んだときは、すぐに医師へご相談ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

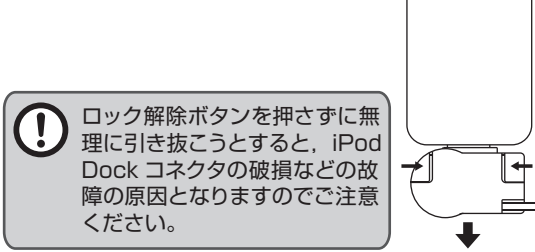
- ・FM トランスミッターユニット本体 1 台
- ・リモコン（電池付属） 1 個
- ・取扱説明書（保証書付） 本書

接続のしかたと基本的な使いかた

- 「iPhone/iPod」の接続
iPod Dock コネクタを、カチッと手ごたえがあるまで「iPhone/iPod」に差し込みます。



- 「iPhone/iPod」の取り外し
ロック解除ボタンを押しながら「iPhone/iPod」を取り外します。



- ロック解除ボタンを押さずに無理に引き抜こうとすると、iPod Dock コネクタの破損などの故障の原因となりますのでご注意ください。
- iPhone 使用時のご注意
iPhone の仕様により、通話の音声はカーオーディオから出力されません。着信音のみが出力されます。

注意

ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある項目です。

- 水気の多い場所での使用／保管は行わないでください。
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。
- シガーソケットの形状をご確認ください。
外国産車や国産車の一部には、本製品とシガーソケットの形状が適合しない場合がありますので、ご注意ください。
- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。
- iPhone/iPodについては、iPhone/iPodの取扱説明書の指示に従ってください。
本製品は、「iPhone/iPod」と接続して使用が可能です。接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。
- 日本国以外では使用しないでください。
この装置は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関して一切応じかねますのでご注意ください。

■その他：こんなことにも注意してください

- ・本製品は、無線局の免許を必要としない微弱電波を使用しています。そのため、強い電波が出ている電波塔、トンネルやビルの間などコンクリートなどで遮断された場所、受信感度の悪いカーステレオなどは、ノイズが発生する原因となります。あらかじめご了承ください。
- ・シガーライター付近に段差などがあり、本製品を十分に差し込めない場合、市販の分配／延長ソケットをお買い求めください。
- ・本製品は 12V 車専用です。24V 車では使用できません。
- ・本製品はマイナスアース車専用です。プラスアース車では使用できません。
- ・衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は避けてください。
- ・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- ・温度、湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど）や静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- ・車種によっては、キーを抜いてもシガーソケットから電源が供給され、バッテリー上がりの原因となる場合があります。ご使用のお車がこのタイプの場合、お車から離れる際は、必ず本製品をシガーソケットから取り外しておいてください。
- ・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ペンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。
- ・シガーソケット内のゴミや汚れは、本製品の動作不安定や故障の原因となります。汚れを取り除いてから使用してください。

■廃棄について

コイン型リチウム電池を廃棄する際は、電池1つごとに（＋）極と（－）極を絶縁テープで絶縁し、お住まいの地方自治体で定められた方法に従い、「使用済みリチウム電池」として廃棄してください。

■車内使用時の注意

- ・本製品に直射日光が当たり、高温な環境で長時間放置されると本製品の表面温度が上昇しますので、操作の際はご注意ください。
- ・車内は高温になる場合がありますので、車内に放置しないでください。

■車載用アンテナについて

本製品は、FM トランスミッター内蔵のアンテナから FM 電波を発信し、車載用アンテナで受信して、カーステレオで再生することで音楽等の聴取を行います。したがって、FM 電波受信感度やノイズの発生に関しては、車載用アンテナの構造や設置位置が大きく影響します。

車載用アンテナには、大きく分けて次のタイプのアンテナがあります。

- ・ルーフアンテナ
屋根の前端が後端に設置され、樹脂コートされているタイプ
- ・ビラーアンテナ
A ビラーに内蔵されていて、金属製アンテナを手動で引き出すタイプ
- ・ガラスアンテナ
リアウィンドウやリアサイドウィンドウ等に貼られている、フィルム状のタイプ
- ・ロッドアンテナ
昇降装置付きで、SUV などに多く見られるタイプ

弊社で行った東京都心部における動作検証では、以下の順で受信状態が良いことが確認されています。

ロッドアンテナ > ビラーアンテナ > ルーフアンテナ

- ガラスアンテナは、車のグレードによる差が大きく、比較が困難です。また、動作検証は特定の車種で行い、本製品は運転席と助手席の間に設置しています。検証結果は、すべての自動車／走行環境での受信状態を保証するものではありません（上記は弊社調べ。自動車メーカーにより、呼称や構造は異なります）。

- 5 「iPhone/iPod」または、付属のリモコンを操作して、音楽を再生します。カーオーディオの音量や「iPhone/iPod」のイコライザ設定を調整して、お好みの音楽をお楽しみください。

※iPod Dock コネクタに接続しているときは、「iPhone/iPod」の音量調整はできません。

- 音質が気になるときは・・・
- 再生する曲の曲調や「iPhone/iPod」のイコライザ設定によっては、音が歪んだり、割れたりすることがあります。このような場合、カーステレオのボリュームの調整や、「iPhone/iPod」の設定を変更することで、改善することがあります。
- 公共の放送局や、他の機器が発する FM 波との混信により、ノイズが発生することがあります。その際に、音楽を送受信する FM 波の周波数を変更することで、改善することがあります。

■本製品使用中の「iPhone/iPod」の電源 ON/OFF（エンジン連動機能について）

本製品は、「iPhone/iPod」の無駄なバッテリー消費を防ぐために、エンジンの停止に連動して「iPhone/iPod」の再生が一時停止するように設計されています。

そのため、再度エンジンを始動した際に「iPhone/iPod」の音楽再生を、本製品のリモコンまたは「iPhone/iPod」の本体で操作していただく必要があります。

- 長時間使用しない場合は、本体をシガーソケットから取り外し、「iPhone/iPod」を取り外して保管してください。
- 車種によっては、キーを抜いてもバッテリーから電源が供給される場合があります。このような車種で、車を離れる際は、必ず本製品をシガーソケットから取り外してください。接続したままにしておくと、バッテリー上がりの原因になります。

リモコン各部の名称と役割

再生、一時停止、曲送り、曲戻しの基本操作に加え、プレイリスト切り替え、イコライザ切り替えの操作も可能です。



プレイリスト切り替えボタン

CD を入れ替える感覚で簡単にプレイリスト変更できます。

	1 つ前のプレイリストにスキップします。 (スキップしたプレイリストの 1 曲目から再生)
	1 つあとのプレイリストにスキップします。 (スキップしたプレイリストの 1 曲目から再生)

基本操作ボタン

リモコンから基本操作ができます。

	1 回押すと再生中の曲の先頭にスキップします。 2 回押すと 1 曲前にスキップします。
	再生／一時停止します。
	1 曲後にスキップします。

再生モード切り替えボタン

再生モードを切り替えて音楽を楽しめます。

	リピート設定を切り替えます。 (OFF→全曲リピート→1 曲リピート→OFF)
	シャッフル設定を切り替えます。 (OFF→ON (曲ごと)→ON (アルバムごと)→OFF)

イコライザ設定切り替えボタン

曲調に合わせてイコライザ設定を簡単切り替えられます。

	イコライザ (EQ) の設定をします。	
	1 回押したとき	押し続けたとき
	1 つあとのイコライザ設定に変更します。	イコライザ設定をリセットします (OFF 状態に戻します)。

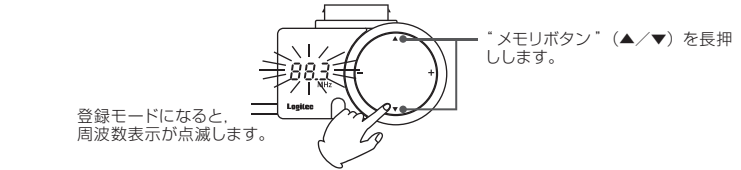
リモコンは、本製品の「リモコン受光部」に向けて操作してください。

メモリ登録の方法

4 つの周波数をメモリ登録できます。メモリに登録された周波数は、周波数の小さい順に並び直されます。

■ 周波数の登録方法

- “CH ボタン” (＋／－) を押して、登録したい周波数にあわせませす。
- “メモリボタン” (▲／▼) を「メモリ登録されている一番小さい周波数が点滅表示」するまで長押しします。



- “CH ボタン” (＋／－) を押して、上書きしたい周波数にあわせませす。



- “メモリボタン” (▲／▼) を押して、上書き更新します。

※ “メモリボタン” (▲／▼) を押して、正常に登録されたかを確認してください。

■ 周波数の切り替え方法

“メモリボタン” の「▲」または「▼」を押すごとに、自動的に小さい順に並び替えられた周波数が切り替わります。

例：88.3MHz ⇄ 88.5MHz ⇄ 88.7MHz ⇄ 88.9MHz

※ 一番大きい周波数と、一番小さい周波数の間 (例の場合、88.9MHz ⇄ 88.3MHz の間) は切り替えできません (ループしません)。

■ プレイリスト切り替え機能を活用いただくために

「iPhone/iPod」を iTunes で同期する際に、お手持ちのライブラリをプレイリストで整理いただくことで、より快適で簡単にお聞きになりたい楽曲をお探しいただけます。お好みにより、アーティスト、アルバム、ジャンルなどでプレイリストの作成をおすすめします。

■ リモコンでの iPhone/iPod のイコライザ設定切り替え方法

リモコンの “EQ” ボタンを押すと、「iPhone/iPod」のイコライザ設定を変更できます。曲調に合ったイコライザ設定を選択して、お好みの音楽をお楽しみください。切り替え方法は次のとおりです。

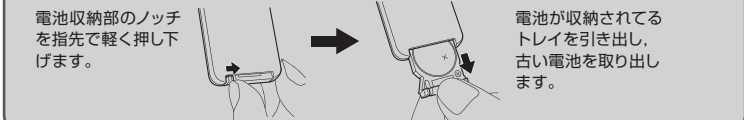
- “EQ” ボタンを押すと、イコライザ設定を順送りに切り替えることができます。そのとき設定されたイコライザ設定に応じて、ディスプレイに文字が表示されます (「LED ディスプレイの表示内容説明」をご覧ください)。

- “EQ” ボタンを長押しすると、イコライザ設定をリセットします (OFF 状態に戻します)。LED ディスプレイに OFF と表示されます。

音質や音割れなどが気になるときは...
イコライザ設定によっては、音質の変化、音割れなどを生じることがあります。その場合は、イコライザ設定を他のものに変更するか、OFF するなどしてお楽しみください。

リモコンの電池交換について

リモコンの電池を交換するときは以下の手順で電池を取り出し、新しい電池に交換してください。使用できる電池は、コイン型リチウム電池 (CR2025) です。



LED ディスプレイの表示内容説明

■ iPhone/iPod のイコライザ設定と LED ディスプレイの表示一覧

Acoustic	<i>Aco</i>	Loudness	<i>Lud</i>
Bass Booster	<i>b_b</i>	Lounge	<i>Ln9</i>
Bass Reducer	<i>b_r</i>	Piano	<i>PiA</i>
Classical	<i>CLS</i>	Pop	<i>Pop</i>
Dance	<i>dnc</i>	R&B	<i>r_b</i>
Deep	<i>dEP</i>	Rock	<i>roR</i>
Electronic	<i>ELC</i>	Small Speakers	<i>S_S</i>
Flat	<i>FLt</i>	Spoken Word	<i>SPo</i>
Hip-Hop	<i>H IP</i>	Treble Booster	<i>t_b</i>
Jazz	<i>JA2</i>	Treble Reducer	<i>t_r</i>
Latin	<i>LAt</i>	Vocal Booster	<i>uob</i>
OFF	<i>OFF</i>		

■ リピート再生時の LED ディスプレイ表示一覧

全曲リピート	<i>ALL</i>	一曲リピート	<i>I</i>
OFF	<i>OFF</i>		

■ シャッフル再生時の LED ディスプレイ表示一覧

曲ごとのシャッフル再生	<i>ShC</i>	アルバムごとのシャッフル再生	<i>ALL</i>
OFF	<i>OFF</i>		

※リモコンからリピート、シャッフルの設定を切り替える際に、一部の iPod の画面で正しく表示されない場合があります。その場合は、LED ディスプレイおよび iPod 双方の表示で状態を確認してください。

困ったときは ...

本装置は無線電波を使用していますので、本書の指示に従わず設置・使用した場合、電波干渉を引き起こす可能性があります。また、本書の指示に従って設置・使用した場合についても、特定の地域・周波数帯において電波干渉が起こらないことを保証するものではありません。
本装置がラジオやテレビ受信機に電波干渉を引き起こした場合は、周波数を変えて電波干渉を回避してください。

それでも現象が回避されない場合はいったん本製品の使用を中止し、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品のお問合せ先
製品に関するお問い合わせは、テクニカルサポートをお願いいたします。

ロジテック株式会社 テクニカルサポート
〒396-0192 長野県伊那市美すす六道原 8268
TEL. 0570-022-022 FAX. 0570-033-034
受付時間 : 9:00 ~ 19:00
営業日 : 月曜日～金曜日 (祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

修理受付窓口 (修理品送付先)
〒396-0192 長野県伊那市美すす六道原 8268
ロジテック株式会社 修理サポートセンター (3番受入窓口)
TEL. 0265-74-1423 FAX. 0265-74-1403
受付時間 : 9:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:00
営業日 : 月曜日～金曜日 (祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

※弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
※お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいたしますよう、お願いいたします。

オンラインユーザー登録について

弊社 Web サイトより、ユーザー登録ができます。
<http://www.logitech.co.jp/>
登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただくことがあります。

製品仕様

■ 本体仕様		
製品名		LAT-FMi300 シリーズ
送信周波数		76.0 ～ 90.0MHz (0.1MHz 単位による切り換え) 4 つの周波数をメモリ登録可能
動作時環境条件	温度	0℃ ～ 50℃
	湿度	0% ～ 75% (ただし、結露無きこと)
入力電圧		DC+12V (シガーソケットより供給)
出力電圧 / 出力電流 (最大)		5V/1A
外形寸法 (幅 × 奥行 × 高さ)		60×16×43mm (突起部除く)
ケーブル長		約 1m
質量		約 56g (本体のみ)
コネクタ形状		iPod Dock コネクタ

■ リモコン仕様

送信方式	赤外線
電源	コイン型リチウム電池 (CR2025) ×1
外形寸法 (幅 × 長さ × 厚さ)	40×86×7mm
質量	約 18 g (本体のみ)

対応 iPhone/iPod 一覧表 (2009 年8月現在)

- ・ iPhone 3GS, iPhone 3G
- ・ iPod touch (1st, 2nd)
- ・ iPod classic
- ・ iPod nano (1st, 2nd, 3rd, 4th)
- ・ iPod (4th, 5th)
- ・ iPod mini

※iPod nano 2nd では、iPod の画面でリピート状態が正しく表示されない場合があります。
※iPod 4th および iPod mini では、本製品の LED ディスプレイにシャッフルおよびリピートの状態が表示されません。iPod の画面表示で状態を確認してください。
※iPod 5th では、iPod の画面でシャッフル状態が正しく表示されない場合があります。